

半田市 報道機関提供資料

蔵出し情報

問合わせ

0569-26-4888
新美南吉記念館
担当 遠山光嗣

令和4年3月16日提供

(**事前情報**・事後情報)

名 称	貝殻忌講演会（第33回新美南吉顕彰講演会）
日 時	令和4年3月21日（月・祝）14:00～16:00
場 所	半田市福祉文化会館（雁宿ホール）講堂（半田市雁宿町1-22-1）
主催者	新美南吉顕彰会・半田市教育委員会
趣 旨 （目的）	新美南吉とその文学への理解を深めていただくため、毎年、著名な研究者、絵本作家、評論家、編集者などを招いて開催される講演会です。
内 容	33回目を迎える今年は、児童雑誌『赤い鳥』と関係の深かった刈谷市出身の森三郎、そして半田市出身の新美南吉、さらには彼らと近しかった青年たちに着眼しながら、同誌がつないだ縁やその意義について考えます。 ・演題「雑誌『赤い鳥』に集った青年たち—新美南吉と森三郎を中心に—」 ・入場無料（予約優先、定員100名）
担当者 情熱メッセージ	『赤い鳥』は、鈴木三重吉が主宰の全国的に有名な児童雑誌でした。そんな雑誌で活躍した作家の中に、半田市出身の新美南吉と、刈谷市出身の森三郎がいました。今回の講演会では刈谷市の後援もいただき、2人の作家に焦点を当てたお話をさせていただきます。
別 紙	チラシ（新型コロナウイルスの影響で定員に変更があります）
写 真	有 （先生の顔写真や、雑誌『赤い鳥』の表紙を提供できます）

半田市企画課広報情報担当
0569-84-0603

